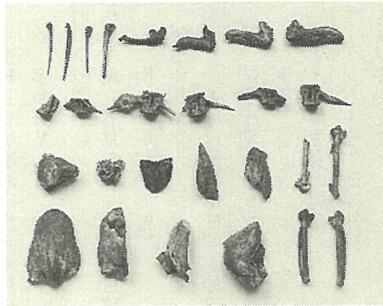


親子映画教室	1月30日
1・2月お誕生日会	1月30日
保育参観日	2月9日～16日
2・3月お誕生日会	3月7日
入園式	4月12日
イースター	4月14日
4月お誕生日会	5月9日
遠足(年中・年少組)	5月21日
(年長組)	5月24日
5月お誕生日会	5月30日
保育参観	6月1日・4日～6日
健康診断	6月7日～8日
花の日礼拝	6月9日
お誕生日会	6月27日
七夕祭	7月6日
7月お誕生日会	7月10日
8月お誕生日会	7月13日
年長組お泊り保育	7月19日～20日

同志社校地出土の埋蔵文化財(18)
鈴木 重治
魚骨・鳥骨一括資料(江戸時代)



旧二条家跡；同志社同窓会館
幼稚園地点SK 1134 出土

江戸時代の今出川通りに、公家屋敷が並んでいたことはよく知られている。寺町通りに寄った一部に二条家があり、江戸時代初期の東福門院、つまり御國母様下屋敷の跡を受けて明治時代に至っている。この地点が現在の同志社女子大学の一部と女子中高、幼稚園が位置している地域に相当する。

幼稚園の改築に当って、二条家の東辺が発掘調査され、主として平安時代から江戸時代までの多くの遺構・遺物が出土した。とりわけ江戸時代の遺物が多く、そのうちの一部に、ここに示す自然遺物が含まれていた。廃棄土抗SK 1134からの出土資料である。同じ遺構からの伴出物によって、十八世紀の年代が与えられた。

大量に検出された土師質の皿をはじめ、焼塩壺や伊万里焼、萩焼などの碗・皿に加えて、江戸時代の魚貝類や鳥類の骨が出土している土抗は、SK 1134以外にも京都市内の他の遺跡で若干確認されているが、公家屋敷からの出土資料という点で、当資料が注目される。

写真上段の鯛類や、下段左側の鯉、下段右側の鳥類などの骨の他に、アワビ、サザエ、アカニシ、アカガイ、ハマグリ、シジミなどの貝殻なども出土しており、当時の食生活の一端をよく示している。

記録にみえる公家の暮しの実体をうかがう上でも、今出川キャンパスから出土する魚・貝類の細片も、考古資料として無視できない。

(同志社大学校地学術調査委員会調査主任)